病害虫発生予察情報 10 月月報

平成 20 年 11 月 11 日 東京都病害虫防除所

1 気象概況

2008年	気 温						降水量		日 照 時 間 (h)	
10 月	最 高		最 低		平 均		(mm)			
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
上旬	23.7	1.1	14.5	-0.7	18.9	0.2	72	114	46. 3	142
中旬	23.3	2.1	14.4	1.1	18.5	1.4	12	21	54. 6	129
下旬	21.0	1.6	13.1	2.8	16.9	2.2	49. 5	146	43. 7	76
平均	22.6	1.6	13.9	1.0	18.0	1.2				
合計							133. 5	87	144. 6	109

1) 観測地:東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比): 準平年値(1979~2000年の平均値)からの差(比)

◎気 温:上旬は平年並、中・下旬は平年より高かった。 ◎降 水 量:上・下旬は平年より多く、中旬は少なかった。 ◎日照時間:上・中旬は平年より多く、下旬は少なかった。

<天候概況>

上旬:期間の前半は高気圧に覆われ晴れの日が多くなったが、後半は日本の南の前線や関東南岸を通過する低気圧の影響により曇りや雨の日が多くなり、6日と8日は大雨となった。

中旬:天気は数日の周期で変わった。

下旬:23~27 日は関東南部を通過する低気圧や上空の気圧の谷の影響により曇りや雨となり特に24日は大雨となったが、その他の日は高気圧に覆われ概ね晴れた。

2 作物生育概況

(1)野菜

果菜類:抑制トマト、抑制キュウリ、ナスの生育は概ね順調である。促成イチゴは全体的に順調な生育をしている。

葉根菜類:キャベツは定植遅れのものはやや生育が遅れている。ブロッコリーは順調で花雷の肥大が早く、小花がやや大きい傾向にある。コマツナ、ホウレンソウは天候に恵まれたため、生育は順調で収穫期が早まっている。ダイコンも順調に生育し、収穫期は早まっている。ニンジンは早播きでは生育が順調で肥大も早い傾向にあるが、播種が遅れた圃場ではやや遅れている。

イモ類:サトイモの生育は概ね順調である。

(2)果 樹

灰色低地土圃場におけるカキ主要品種の収穫期と平年差(カッコ内)は以下のとおり。 各品種ともに早期・後期落果は少なく、また着色は良好だったが、渋残りする傾向にあった。

早秋:収穫始 10月3日(+3日)

西村早生:収穫始 10月1日(-1日)

伊豆:収穫始 10月17日(+7日)

甘秋:収穫始 10月14日(±0日)

東京紅:収穫始 10月14日(-1日) 太秋:収穫始 10月10日(-16日)

次郎:収穫始 10月31日(+9日)

3 病害虫の発生概況

(1)果樹の病害虫

ナシ

うどんこ病 <やや少> 発生はやや少なかった。

カキ

カメムシ類 < 並 > 発生は平年並であった。

(2)野菜の病害虫

トマト(施設・抑制)

葉かび病 < 並 > 発生は平年並であった。 オンシツコナジラミ < 並 > 発生は平年並であった。 タバココナジラミ < やや少> 発生はやや少なかった。 ハモグリバエ類 < やや少> 発生はやや少なかった。 オオタバコガ < 並 > 発生は平年並であった。

キュウリ(施設)

うどんこ病< 並 > 発生は平年並であった。べと病<やや多> 発生はやや多かった。トマトハモグリバエ<やや少> 発生はやや少なかった。

ナス

うどんこ病< 並 >発生は平年並であった。アブラムシ類< 少 >発生は少なかった。

 タバココナジラミ
 <やや少>
 発生はやや少なかった。

 ハダニ類
 < 少 >
 発生は少なかった。

キャベツ・カリフラワー・ブロッコリー

黒腐病<やや多>発生はやや多かった。軟腐病<やや少>発生はやや少なかった。

コナガ< 少 >発生は少なかった。オオタバコガ< 並 >発生は平年並であった。ヨトウガ類<やや多>発生はやや多かった。

アオムシ < 並 > 発生は平年並であった。

コマツナ

白さび病< 並 >発生は平年並であった。コナガ< 少 >発生は少なかった。

ハモグリバエ類 < 少 > 発生は少なかった。

ダイコン・ハクサイ

軟腐病< 並 > 発生は平年並であった。モザイク病< やや少 > 発生はやや少なかった。

	われてゾウリン		ds		ダルけ小われ、よ
	ヤサイゾウムシ ハイマダラノメイガ	<			発生は少なかった。 発生は平年並であった。
				>	
	ウスカワマイマイ	_	少	>	発生は少なかった。
7)	ラナ科野菜共通		ds		78 Ha) 12 11 2 2 2 2 2
	キスジノミハムシ		少	>	発生は少なかった。
	アブラムシ類	<	少	>	発生は少なかった。
ホウ	レンソウ				
	べと病	<	少	>	発生は少なかった。
	シロオビノメイガ		やや多		発生はやや多かった。
ネ	ギ				
	黒斑病	< >	やや多	; >	発生はやや多かった。
	さび病	< >	やや少	>>	発生はやや少なかった。
	ネギアザミウマ	<	並	>	発生は平年並であった。
イチ	ゴ				
	ハダニ	<	少	>	発生は少なかった。
	アザミウマ類	<	少	>	発生は少なかった。
	うどんこ病	< >	やや多	5 >	発生はやや多かった。
野菜	を共通の病害虫				
	ハスモンヨトウ	< >	やや多	5>	発生はやや多かった。
	オオタバコガ	<	並	>	発生は平年並であった。
	ヤサイゾウムシ	<	少	>	発生は少なかった。
(n)#+.	の存在す				
	D病害虫				
丰)/:		
	黒さび病	<			発生は平年並であった。
	褐斑病	<			発生は平年並であった。
	アブラムシ類		少		発生は少なかった。
	コナジラミ類		少		発生は少なかった。
	ハダニ類	<	少	>	発生は少なかった。
シク	ラメン				
	灰色かび病		やや多		発生はやや多かった。
	シクラメンホコリダニ	<	少	>	発生は少なかった。
花き	共通				
	コナダニ・ハダニ	< >	やや少		発生はやや少なかった。
	タバコガ類	<	並	>	発生は平年並であった。

(4) 植木の病害虫

- ・サクラ等でアメリカシロヒトリおよびモンクロシャチホコの発生がやや多かった。
- ・プラタナスグンバイの発生はやや少なかった。

(5)島しょの病害虫

八丈島:アシタバでアブラムシ類の発生が多く、レザーファンでヨトウムシおよびハスモン ヨトウの発生が多かった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

			誘殺数			
設置場所	設置日	調査日	チチュウカイ	ウリミバエ		
			ミバエ	ミカンコミバエ		
築地市場	10月9日	11月10日	0	0		
大田市場	10月9日	11月10日	0	0		
板橋市場	10月9日	11月10日	0	0		
淀橋市場	10月9日	11月10日	0	0		
足立青果市場	10月9日	11月10日	0	0		
小平青果市場	10月7日	11月10日	0	0		
八王子北野市場	10月7日	11月10日	0	0		
昭島市場	10月7日	11月10日	0	0		
国立市場	10月7日	11月10日	0	0		
東久留米市場	10月7日	11月10日	0	0		

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ http://www.jppn.ne.jp/tokyo 病害虫の発生予察情報,発生状況,防除方法 などをお知らせしています。